



日本曹達株式会社

日本曹達株式会社
NIPPON SODA CO.,LTD.

NISSO HPC-L（医薬品添加剤）/CELNY-L（食品添加剤）

NISSO HPC-L（pharmaceutical excipient）/CELNY-L（food excipient）



登録番号

SuMPO-EPD-2512-34-1

検証合格日

2025/12/15

公開日

2026/1/14

検証有効期間

2030/12/14

EPDタイプ

単一製品EPD

※更新された場合は初版公開日

追加の準拠規格

ISO21930:2007準拠

EPDは検証期間であっても、更新または公開が中止となることがあります。

EPDの最新版および有効性を確認するには以下を確認してください。

<https://ecoleaf-label.jp/epd/search>

●基本情報

> プログラム情報

プログラム名称	SuMPO環境ラベルプログラム
プログラムオペレーター	一般社団法人サステナブル経営推進機構
所在地	東京都千代田区内神田1-14-8 KANDA SQUARE GATE 4F
ウェブサイト	https://ecoleaf-label.jp

> GPI・PCR情報

GPI	SuMPO EPD Japan General Program Instructions v.2.1.1
PCR名称	セルロース誘導体（中間財）【第2版】
PCR登録番号	PA-161600-CP-02
PCR認定日	2025/6 /10
レビューパネル委員長（所属）	淵上 智子（合同会社エフプロ）
PCR有効期限	2030/6 /9
PCR発行者	一般社団法人サステナブル経営推進機構

> 検証情報

検証の種類	ISO14025及びISO21930:2007に従った第三者検証		
	<input type="checkbox"/> 内部 <input checked="" type="checkbox"/> 検証員による 第三者検証	<input type="checkbox"/> 外部 <input type="checkbox"/> 検証機関による 第三者検証	<input type="checkbox"/> EPDシステム認証 による第三者検証
検証実施者（所属）	井上晋一（株式会社イーコンパス）		

> 準拠規格

準拠規格	<input checked="" type="checkbox"/> ISO14040:2006	<input checked="" type="checkbox"/> ISO14044:2006	<input type="checkbox"/> ISO14067:2018
	<input checked="" type="checkbox"/> ISO14025:2006	<input checked="" type="checkbox"/> ISO21930:2007	<input type="checkbox"/> ISO21930:2017
	<input type="checkbox"/> EN15804+A2	<input type="checkbox"/> EN50693:2019	<input type="checkbox"/> ISO/IEC63366:2025

EPDに記載の情報及びEPDに記載の情報に関する環境主張についての責任はEPD取得事業者が持ちます。EPDの内容に関するご不明点、確認事項については、EPD取得事業者までお問い合わせください。

EPDの比較は、建設製品の機能を十分に考慮した上で実施されなければならないため、建設製品における建材のライフサイクル全体を考慮し、建設製品において同等の用途を想定したシナリオを適用している必要があります。EPDの比較の際に考慮すべき条件は本宣言が使用するPCRを参照してください。

EPDが宣言単位に基づいている場合、比較は機能単位あたりで行われなければならない。

環境影響評価結果はあくまで相対的な数値です。数値の大きさにより環境への影響を一概に結論づけられるものではありません。また、算定した数値は環境への具体的な影響の大きさや安全性（閾値を超過しているか等）、リスク評価（環境や人間にどれだけの影響を及ぼすか等）を直接示すものではありません。

加重平均を用いた算定の場合、ライフサイクル影響評価結果及びライフサイクルインベントリ分析関連情報、廃棄物関連情報、出力フローに関する環境情報は、特定の製品についての情報ではありません。

●EPD取得事業者情報

事業者名・部署名	日本曹達株式会社 化学品事業部医薬品部医薬品営業課
住所	東京都千代田区丸の内2-7-2
問い合わせ先	e-mailアドレス：ke.hayashi@nissogr.com
LCA算定実施者（所属）	日本曹達株式会社
事業者概要	当社は、スペシャリティ化学カンパニーとして磨き抜かれた研究開発から、さまざまな高機能・高品質の化学製品を生み出しています。

●製品情報

製品名称		NISSO HPC-L (医薬品添加剤) /CELNY-L (食品添加剤)	
製品の型式		NISSO HPC-L (医薬品添加剤) /CELNY-L (食品添加剤)	
製品仕様	製品機能	医薬品添加剤・食品添加剤	
	製品質量	1kg	換算係数 —
	製品の用途	医薬品・健康食品の錠剤・顆粒用の結合剤等	
	技術性能	—	
耐用年数	年数	5年	
	使用条件	医薬品・健康食品の錠剤・顆粒用の結合剤等	
	年数を設定した根拠	保存安定性試験	
製造サイト (製造拠点)		日本曹達株式会社二本木工場	
製品概要		優れた結合力を有し、水及び極性有機溶媒に溶解することができる。毒性、刺激性は無く、有害性は低い。	
製品ウェブサイト		https://www.nissoexcipients.com/jp/	

●材料及び物質に関する構成要素

製品構成要素	割合 (%)
ヒドロキシプロピルセルロース	99.0
水	0.9
除去しきれなかった副生成物	0.1
包装材構成要素	割合 (%)
段ボール箱	80.0
ポリ袋	20.0

●生物由来炭素含有量

項目	含有量 (kg-C)	含有量 (kg-CO ₂ eq)
製品あたりの生物由来炭素含有量	0.44	1.61
提供元にわたる包装資材の生物由来炭素含有量	—	—

●LCA 関連情報

> EPDタイプ情報

EPDタイプ	製品タイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 単一製品		<input type="checkbox"/> グループ製品		<input type="checkbox"/> 業界製品	
	サイトタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 特定サイト			<input type="checkbox"/> 複数サイト		
	開示方法	<input checked="" type="checkbox"/> 特定値	<input type="checkbox"/> 加重平均値		<input type="checkbox"/> 代表値		<input type="checkbox"/> 上限値
地理的範囲		グローバル					
複数製品/複数サイトを含むEPDにおける代表性の説明		—					
複数製品/複数サイトを含むEPDにおける、算定結果の上下幅に関する説明		—					
複数製品EPDの説明		—					

> LCA関連情報

宣言単位	1kg		
宣言単位当たりの質量 (質量への換算係数)	—		
基準フロー (機能単位を満たすために必要な製品数)	—		
システム境界	<input checked="" type="checkbox"/> Cradle-to Gate	<input type="checkbox"/> Cradle-to-Gate with options	<input type="checkbox"/> Cradle-to-Grave
LCAソフトウェア	MiLCA for EPD		
LCIデータベース	AIST-IDEA Ver.3.1.0		
特性化モデル	気候変動：IPCC第5次評価報告書(IPCC,2013年)、その他の影響領域：LIME2		
その他のバックグラウンドデータ	—		
二次データ品質	GPIに規定の二次データ品質を満たしたデータを用いて算定を行った。なお、データ品質評価はISO 14044：2006（環境マネジメント—ライフサイクルアセスメント—要求事項及び指針）の4.2.3.6に従って行った。		
一次データ収集拠点	日本曹達株式会社二本木工場		
一次データ収集期間	2023年4月1日～2024年3月31日		
生物由来炭素の取り扱い	<input checked="" type="checkbox"/> 0/0アプローチ		<input type="checkbox"/> -1/+1アプローチ
電力契約に関する情報	有無	<input checked="" type="checkbox"/> 国や地域の平均的な電力ミックス	
	種類	—	
	購入日	—	
	発行元	—	

> 算定対象段階

資材製造段階			施工段階		使用段階							解体段階				境界外
					資材関連					光熱水関連						
A1	A2	A3	A4	A5	B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	C1	C2	C3	C4	D
原材料の調達	工場への輸送	製造	現場への輸送	施工	使用	維持保全	修繕	更新	改修	エネルギー消費	水使用	解体・撤去	廃棄物の輸送	中間処理	廃棄物の処理	潜在的な負荷と便益
■	■	■	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

■：算定対象 —：算定対象外

> アロケーション

本算定では、単一製品が出力されるため、アロケーションは行っていない。

> カットオフ

カットオフした項目はない。

> システム境界

PCRに基づき設定を行った。GPIおよびPCRにて境界外プロセスと定められた項目（プロセス）をシステム境界外としている。時間的システム境界は100年である。

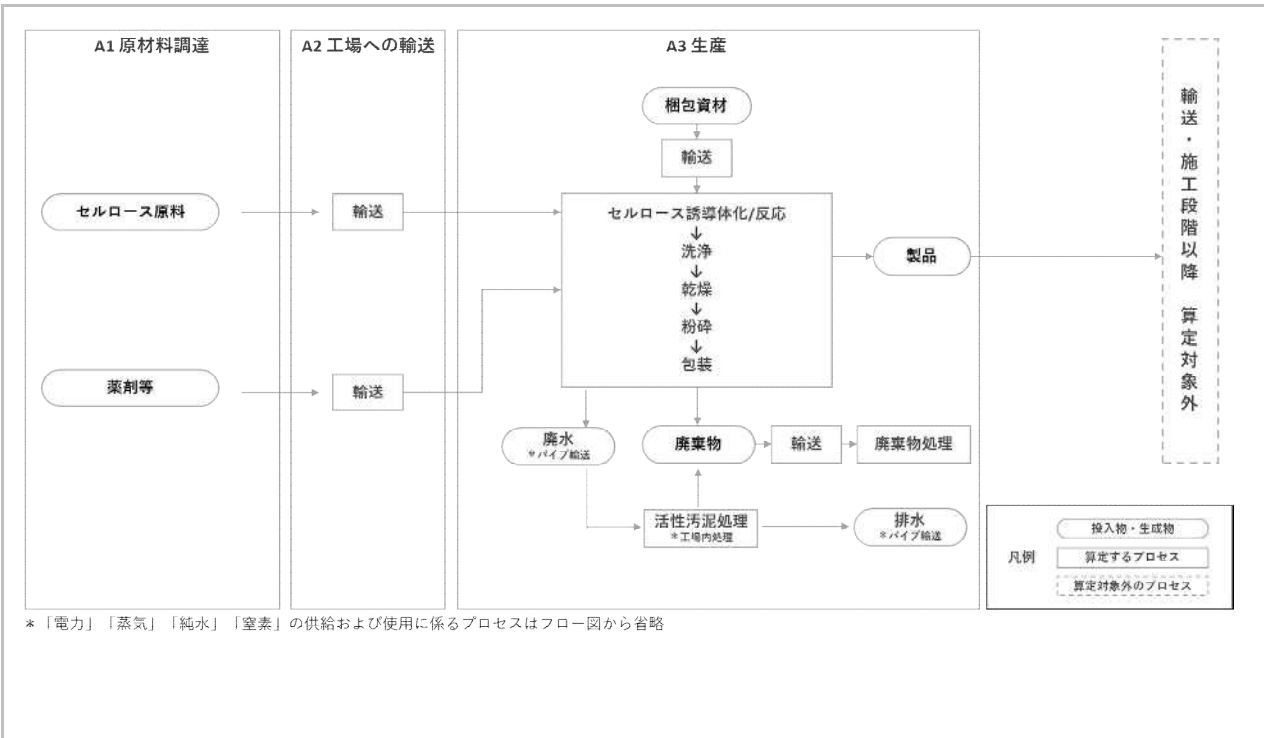
> シナリオ

モジュール	説明
A2工場への 輸送、 A3生産	シナリオは使用していない。

> 電力モデリング

対象とする全てのライフサイクル段階において、2018年度における日本平均の系統電力のデータを用いて算定を行った。

> ライフサイクルフロー図



●算定結果

> ライフサイクル影響評価結果

		A1原材料調達	A2工場への輸送	A3生産	—	—	D 境界外
気候変動	kg-CO ₂ eq	3.44E+00	1.56E-01	2.19E+00	—	—	—
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	7.43E-07	1.88E-09	4.54E-07	—	—	—
富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ -eq	1.16E-03	4.73E-10	6.93E-07	—	—	—
酸性化	kg-SO ₂ eq	4.20E-03	2.62E-04	2.21E-03	—	—	—
光化学オキシダント生成	kg-C ₂ H ₄ eq	1.32E-04	2.02E-06	5.77E-05	—	—	—

> ライフサイクルインベントリ分析関連情報

		A1原材料調達	A2工場への輸送	A3生産	—	—	D 境界外
再生可能資源	kg	2.11E+00	8.33E-06	9.47E-02	—	—	—
非再生可能資源	kg	3.72E-02	1.03E-04	2.86E-02	—	—	—
再生可能エネルギー	MJ	3.12E+00	4.95E-02	1.15E+01	—	—	—
非再生可能エネルギー	MJ	7.29E+01	2.17E+00	3.48E+01	—	—	—
淡水の消費	m ³	9.76E-01	3.85E-06	8.70E-03	—	—	—

> 廃棄物関連情報

		A1原材料調達	A2工場への輸送	A3生産	—	—	D 境界外
有害廃棄物	kg	—	—	—	—	—	—
無害廃棄物	kg	9.50E-03	9.44E-07	1.36E-03	—	—	—

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

> 出力フローに関する環境情報

		A1原材料調達	A2工場への輸送	A3生産	—	—	D 境界外
再利用可能な部品	kg	—	—	—	—	—	—
リサイクル用材料	kg	—	—	—	—	—	—
エネルギー回収用材料	kg	—	—	—	—	—	—
廃棄物からの排出エネルギー (エネルギー回収効率≧60%)	MJ	—	—	—	—	—	—
廃棄物の焼却 (エネルギー回収効率<60%)	廃棄物焼却処分量	kg	—	—	—	—	—
	回収エネルギー	MJ	—	—	—	—	—
廃棄物の埋立 (廃棄物の埋立により発生 する埋立ガスからのエネルギー 回収)	廃棄物埋立処分量	kg	—	—	—	—	—
	回収エネルギー	MJ	—	—	—	—	—

> LCA算定結果に関する説明

- ・中間財のため、輸送・施工段階以降は算定対象外。
- ・輸送において、シナリオは使用していない。
- ・セルロース原料及び薬剤等は上流に遡らず二次データを使用した。

●追加環境情報

> LCAに関連しない追加環境情報

- ・ISO14001認証取得工場にて製造

> 有害物質に関する情報

有害物質名	CAS No.	適用される基準または規制の参照
—	—	—
—	—	—
—	—	—

建材および建設製品からの危険物質の放出

—

●用語の定義

—

●参考文献

- ・ISO14025:2006 Environmental labels and declarations — Type III environmental declarations — Principles and procedures
- ・ISO14040:2006 Environmental management - Life Cycle Assessment - Principles and framework
- ・ISO14044:2006 Environmental management - Life Cycle Assessment - Requirements and guidelines
- ・ISO 21930:2007 Sustainability in building construction — Environmental declaration of building products